

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	丹波市立新井小学校 教諭・細見 隆昭	研究グループ名 (あかつき山研究グループ)
-----------------	-----------------------	----------------------------

研究テーマ分類番号 (2)

(1)研究テーマ

理科授業と実生活を結び付ける放送番組の活用法

(2)研究経過及び具体的な取組

6月 2日 研究計画の作成、研修会の参加

- ・実施場所：三宮サンセンタープラザ
- ・内 容：理科授業と実生活を結び付ける放送番組の効果的な活用法
- ・成 果：放送番組を課題への見通しを持たせるための「つかみ」として活用する。また、ある程度まとまった授業・活動で得た（体験に基づく）知識を定着させるための「まとめ」として活用するを学ぶことができた。

9月 1日 研修会の参加

- ・実施場所：三宮サンセンタープラザ
- ・内 容：放送番組を活用した授業ビデオの視聴
- ・成 果：単元においては、実験を通して自然事象に関する見方や考え方を獲得した後、番組で紹介される日常生活の場面を説明させる場面を設ける。これにより、教室での理科学習と日常生活における現象とを結び付け、学習した概念を説明するという理科の言語活動の充実につなげることができることを学ぶことができた。

11月27日 放送番組を活用した理科授業の実践

- ・実施場所：丹波市立新井小学校
- ・成 果：単元「大地のつくりと変化」において、放送番組 第9回「地面の下は？」「第10回しま模様のひみつ」「第11回火山の力」の視聴を組み合わせた授業を行うことで、効果的な授業展開になった。

今後の課題

理科授業と実生活を結び付ける放送番組の効果的な活用法を確立するため、丹波竜化石発掘体験や丹波竜化石工房の見学を行う。授業後の児童の変容をノートやワークシートを通じて検証していく。